

16 mm 及び 35 mm マイクロ フィルム用リール

B 7189-1983

Reels for Processed 16 mm and 35 mm Microfilms

1. 適用範囲 この規格は、処理済みの 16 mm 及び 35 mm のマイクロフィルム（以下、フィルムという。）を巻いて保管し、マイクロフィルムリーダーに装着して用いるマイクロフィルム用リール（以下、リールという。）について規定する。

2. 用語の意味 この規格で用いる主な用語の意味は、次による。

(1) リール (reel) 処理済みのフィルムを巻くためのフランジ付きの保持具。

マイクロフィルムリーダー、リーダープリンタ又は検索機に装着して用いる(図1、図2参照)。

(2) 識別マーク (reference mark) フィルムを角穴リールに巻くとき、巻く方向を識別するために、リールのフランジに付けたマーク(図1参照)。

3. 種類 リールの種類は表1による。

表 1

種類	軸穴の形状	リーダーへの装着方向
16 mm マイクロフィルム角穴リール	両面角穴	どちら側からも装着できる。
35 mm マイクロフィルム角穴リール		
16 mm マイクロフィルム丸角穴リール	丸穴と角穴	角穴側からだけ装着できる。
35 mm マイクロフィルム丸角穴リール		

4. 構造・形状・寸法

4.1 構造・形状

(1) リールは、巻心及び2枚のフランジからなり、その形状及び各部の名称は、図1及び図2による。

参考 このリールには、呼び長さ 30 m、厚さ 0.15 mm のフィルムを巻くことができる。

引用規格：JIS Z 6009 銀・ゼラチンマイクロフィルムの処理と保存

対応国際規格：ISO 1116 Microcopying-16 mm and 35 mm microfilms, spools and reels

関連規格：JIS B 7187 16 mm 及び 35 mm マイクロフィルム撮影方法

JIS B 7188 16 mm 及び 35 mm マイクロフィルムのリールへの巻き方

図 1 角穴リール

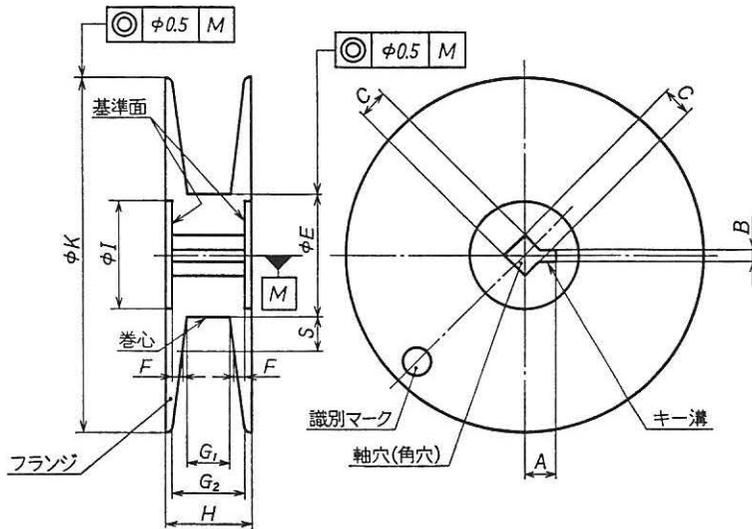
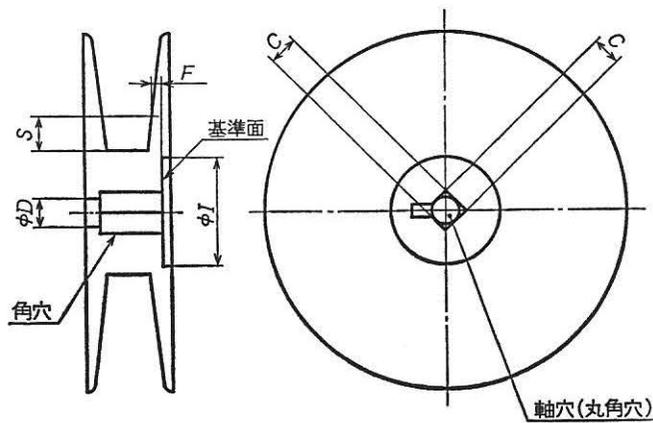


図 2 丸角穴リール



- (2) リールはフィルムの保存上十分な強度を持ち、その各部は鋭利な角などがないように滑らかに仕上げられていること。
- (3) リールは、フィルム先端の固定が容易な形状であること。
- (4) 角穴リールのキー溝は、巻心を通していること。

4.2 寸法 リールの各部の寸法は、表2による。

表 2

単位 mm

記号	寸法		備考
	16 mm フィルム用	35 mm フィルム用	
A	8.1 ± 0.5	8.1 ± 0.5	
B	3.3 ± 0.2	3.3 ± 0.2	
C	$8.1^{+0.2}_{-0.05}$	$8.1^{+0.2}_{-0.05}$	
D	$C \leq D < 8.5$	$C \leq D < 8.5$	丸穴と角穴とが境界を接しないものは $C = D$
E	$31.5^{+1.5}_0$	$31.5^{+1.5}_0$	
F	0 ± 0.25	1.02 ± 0.51	フランジ内側面 ⁽¹⁾ から基準面までの間隔
G ₁	$17^{+1.5}_{-0.9}$	$36^{+1.5}_{-0.9}$	$G_1 \leq G_2$
H	22 以下	41 以下	振れを含む ⁽²⁾
I	25.5 以上	25.5 以上	
K	93 ± 1	93 ± 1	

注 (1) この寸法は、図1及び図2において $S \leq 3.2$ mm での値とする。

(2) リールの回転によるフランジの軸方向の振れを含む値とする。

5. 材料 リールの材料は、JIS Z 6009 (銀・ゼラチンマイクロフィルムの処理と保存) の10.による。

6. 表示

- (1) 角穴リールには原則として識別マークを片面に付ける。識別マークは直径8 mm以上円形とする(図1参照)。
- (2) リールには、製造業者名又はその略号を表示する。